

公益社団法人 日本技術士会の登録グループ
技術士包装物流グループ主催の研究会のお知らせ

当グループは、包装(パッケージ)と物流(ロジスティクス)を専門とするコンサルタントで構成された集団(略称 JPLCS)です。包装設計や包装試験・評価・改善、物流の戦略策定や輸配送システム・MH システムの改善、ISO 対応等皆様のニーズに最も適したコンサルティングを致します。

＜ 技術士包装物流会の研究会の予告 ＞

「東京」

日時：平成 28 年 8 月 5 日（金） ----- 16:30～18:00

場所：日本技術士会会議室

〒手第二ビル5階（(フキデダイニビル) 東京：田中山ビルの隣）

講演：「食品・化粧品包装資材におけるハラール性担保の問題点」

講師：株式会社フードテクニカル・ラボ 代表取締役

技術士（農業部門）伊藤 健（いとうたけし）氏

内容：ハラール認証において不浄区分物質がある。①犬由来 ②豚由来 ③酒由来 ④ハラールな動物でハラール屠畜されていない動物由来 ⑤人体由来、である。PE,PP は、樹脂原料段階で脂肪酸アミドが添加剤として使用されている。この脂肪酸アミドを動物から植物に変更することでハラール化は容易になる。

会費：当グループ会員以外の方は、参加費 2,000 円

申し込み先：研究会担当：住本、sumi1901@jcom.home.ne.jp

包材の面でもハラール対応は注目されています。

一般企業の方、会員外の研究会ご参加も歓迎です、どうぞお気軽にお申し込み下さい。

なお、当日は、研究会終了後、納涼会を近くの別の場所で開催致します。ぜひご参加ください。会費は、未定ですが、毎年と同程度～6,000 円くらいです。

「技術士包装物流グループ」(略称 JPLCS)の活動内容・お問い合わせ

<http://www.jplcs.com/>

をご参照ください。